

全国中央会正副会長 民主党に緊急要望

全国中央会・鶴田欣也会長、鈴木宏延副会長、坂戸誠一副会長、木村功作副会長及び岡本権雄副会長は、12月4日、国会議事堂院内において、高嶋良充民主党筆頭副幹事長・参議院幹事長、吉田おさむ副幹事長（陳情等関連経済産業省担当）と面会し、「第61回中小企業団体全国大会」の決議要望事項の実現についての陳情及び行政刷新会議による事業仕分けの評決結果に対する緊急要望を行なった。

年末の資金繰り電話相談

千葉県金融支援室では、中小企業者の資金繰りについて、12月のすべての土日・祝日及び年末の銀行営業日に合わせて、県制度融資等の電話相談を実施した。

緊急保証の指定業種追加

中小企業庁は、「緊急保証」の指定業種として、輸送用機械器具卸売業や一般機械修理業など14業種を追加指定し、その他の卸・小

売業などの10業種の適用範囲を拡大した。業種見直しは今回で5回目。対象業種は、全体で793業種となった。

追加指定業種は、①花こう岩・同類似岩石採石業②安山岩・同類似岩石採石業③ぎょう灰岩石採石業④石灰岩鉱業⑤ビール類製造業⑥たる製造業⑦おけ製造業⑧空気圧縮機・ガス圧縮機・送風機製造業⑨電気通信に付帯するサービス業（電報配達業に限る）⑩輸送用機械器具卸売業（自動車を除く）⑪劇団⑫カラオケボックス業⑬一般機械修理業（建設・鉱山機械を除く）⑭産業用機械器具賃貸業（業務用カラオケを除く）。

12月4日から保証制度の対象となり、一般保証とは別枠で、信用保証協会の100%保証を受けることができる。

◎保証に関するご相談・ご不明な点がありましたら、千葉県信用保証協会の窓口をご利用ください。

【本店】千葉市中央区中央4・17・8千葉県自治会館2階
TEL043・2218110

【支店】松戸市本町7・10ちばぎんビル4階
TEL047・3656007

ワンストップ・サービス・デイ

千葉県は、中小企業庁、厚生労働省、関東経済産業局、中小企業基盤整備機構等と共催で、12月21日と28日の両日、千葉県中小企業会館1階会議室において、千葉県ワンストップ・サービス・デイを開催した。

これは、12月8日閣議決定の「明日の安心と成長のための緊急経済対策」に基づき、厳しい経済状況下で経営の舵取りに苦労している経営者の一助となるよう、年末に関係機関の連携の下、利用者が一つの窓口で必要な各種支援サービスの利用ができるよう47都道府県の62都市で実施されたもの。

千葉県のサービス内容は、▼日本政策金融公庫千葉支店、商工組合中央金庫千葉支店、千葉県信用保証協会による金融相談 ▼千葉県産業振興センター、本会、千葉商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、地域力連携拠点、中小企業診断協会による経営相談 ▼千葉県産業振興センターによる下請取引相談（下請かけこみ寺） ▼千葉労働局による雇用調整助成金の相

談（中小企業緊急雇用安定助成金） ▼発明協会千葉県支部による知的財産の相談 ▼千葉県の支援施策等多彩なメニューで対応した。

坂戸全中副会長 全国知事会に要望

全国中央会・坂戸誠一副会長（本会会長）は、12月17日全国知事会に麻生渡会長を訪ね、平成22年度の各都道府県における中小企業連携組織対策事業予算の拡充・強化について要望を行なった。

理事会・新春賀詞交換会

本会は1月15日千葉市内において、平成21年度第2回理事会を開催した。

はじめに坂戸会長より「本年は、新政権による予算編成、税制改革、そして地方分権の推進など、景気を含めて中小企業をとりまく環境は、激しく変化することが予想されるので、他の商工団体と連携をとりながら、中小企業の振興対策について、県等にその実現に向けた活動を行うとともに、全国中央会の副会長としても、同様に関係方面に働きかけていきたい」との

挨拶があった。

理事会は①平成21年度事業進捗状況並びに収支状況の説明②「第61回中小企業団体全国大会」の結果報告についての議案が上程され、いずれも原案どおり可決了承された。

また、引き続き役員による賀詞交換会が開かれ、高橋渡千葉県商工労働部長等の来賓の皆さまを交えて盛会裏に終了した。

官公需問題懇談会

本会は1月25日、千葉市内において官公需問題懇談会を開催した。

はじめに、中小企業診断士の大塚慎二先生が「官公需適格組合の受注体制の整備について」の講演つづいて、浦安建設（協）鹿野新一郎理事長と松戸ビル管理業（協）関和秀専務理事がそれぞれの組合における共同受注の取組み状況についての事例発表があり、これを踏まえて、官公需の受注増大について意見交換が行なわれた。

その後、千葉県官公需適格組合受注促進協議会（鹿野新一郎会長）主催による新春賀詞交換会が開かれた。